## NPO 法人横浜金沢カヌークラブのあゆみ

| 年月日 | ことがら |
|---|---|
| 2004/11/16 | 金沢区平潟湾でのカヌースポーツクラブ設立趣意書作成<br>カヌー体験会・親子カヌースクールを金沢区並木「舟溜り」で開催 |
| 2006/03/17 | 総合型地域スポーツクラブとして設立された『金沢スポーツクラブ』の活動としてカヌーの実施が決まる |
| 2006 年度 | 金沢スポーツクラブ員対象にカヌースクール開始（会場：海の公園） |
| 2008 年度 | 活動拠点を野島公園に置く<br>カヌークラブ練習会・カヌー指導者研修会を開始 |
| 2009 年度 | 野島カヌー体験教室「チャレンジ・ザ・カヌー」等講習会を<br>横浜市野島青少年研修センター(※)・横浜市緑の協会の共催で開始 |
| 2010 年度 | 市民を対象にカヌー教室を始める　6 回/年 |
| 2011 年度 | クラブ員親睦のため練習後初めてのバーベキュー開催　会場　野島公園 |
| 2012 年度 | 野島カヌー体験一泊キャンプ・カヌー体験会指導・冬期練習会開始 |
| 2013 年度 | 金沢スポーツクラブにカヌースクール誕生、練習会開始　会員 28 名・練習会 28 回<br>金沢区の平潟湾クリーンアップキャンペーンにカヌーで清掃協力で参加（毎年） |
| 2014 年度 | 野島青少年研修センターが導入したカヌー体験プログラムに、同センターからの受託で<br>カヌー体験指導開始　（中学生　160 名・小学生 205 名）<br>中学生総合学習授業で中学生 25 名を指導 |
| 2015/04/01 | 金沢スポーツクラブから分離独立し、任意団体 横浜金沢カヌークラブ発足 |
| 2015 年度 | 野島青少年研修センターからカヌー体験プログラム指導を受託<br>横浜金沢カヌークラブ練習会開始（会員 26 名　練習会 24 回）・シーカヤック講習会開催<br>クラブホームページ公開・クラブハット着帽実施 |
| 2016/04/01 | NPO 法人横浜金沢カヌークラブ発足 |
| 2016/06/11 | NPO 法人横浜金沢カヌークラブ発足記念パーティー開催<br>NPO 法人発足記念レース開催（野島水路　フラットウォータースラローム） |
| 2016 年度 | 丹沢湖カヌーキャンプ　宿泊　丹沢湖ロッジ　参加者　大人 13 名　小人 3 名<br>平成 28 年度カヌー体験指導実績　延べ 1,082 名 |
| 2017 年度 | 横浜市金沢海域での航行安全に関して横浜市漁業協同組合と協議<br>西湖カヌーツアー　宿泊　西湖ひがしむら別館　参加者　大人 19 名　小中学生 7 名<br>金沢八景シーカヤック・プレ大会開催　距離 7Km（参加はクラブ員に限定）<br>年末懇親会開始（参加者 22 名）<br>平成 29 年度カヌー体験指導実績　延べ 1,144 名 |
| 2018 年度 | カヌーツアー　山梨県西湖・本栖湖　宿舎　西湖・湖畔キャンプ場　参加者 18 名<br>第 1 回金沢八景シーカヤック大会主催（金沢区区政 70 周年記念事業）会場:横浜市海の公園<br>救急救命講習会開始　協力　横浜市金沢消防署<br>平成 30 年度カヌー体験指導実績　延べ 876 名 |
| 2019 年度 | カヌートリップ　会場　葉山カトーカヌースクール　参加者 13 名<br>第 2 回金沢八景シーカヤックレース主催（小学生部門新設）　会場:横浜市海の公園<br>カヌー置き場新設（野島青少年研修センター外庭）<br>令和元年度カヌー体験指導実績　延べ 627 名 |

*※ 横浜市野島青少年研修センター(以下、野島青少年研修センター)*

# NPO 法人 横浜金沢カヌークラブ

### さあ、カヌーに乗って出発しよう！

ひとりよりもふたりで、ふたりよりみんなで
家族や友達と漕ぎだそう。

「NPO 法人横浜金沢カヌークラブ」は小学生から高齢者まで、カヌーを生涯スポーツとして楽しんでいます。横浜市金沢区の「野島公園」を拠点に「金沢八景」と呼ばれた景勝の地、平潟湾・乙舳海岸・八景島などの恵まれた環境の中で活動しています。

## ごあいさつ

2004 年、金沢区に誕生した「金沢スポーツクラブ」にカヌーを提案、活動を初めて 15 年近くたちました。さらに野島公園に「横浜金沢カヌークラブ」を設立、カヌーの普及、発展に努めてきました。2016 年「NPO 法人横浜金沢カヌークラブ」となり、クラブ員は 50 余名。青少年へのカヌー体験教室指導で年間延べ 1,000 名と大きな成果を上げるまでになりました。

これからはさらなる地域の発展と共に、活動をしていきたいと思っております。その一環として 2018 年から「金沢八景シーカヤックレース」を開催しております。この大会が地域の盛り上りの一助となるよう努力を続けていきます。我々の活動をどうぞご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

理事長　尾喜純一

## 目指すべき方向

私たちは、カヌーを通した社会貢献を目指しています。

### 第１：地域社会に根付いたスポーツ活動

子どもから大人まで、生涯スポーツとして、カヌーを通じて地域の健康・余暇活動のお役に立ちたいと思います。

### 第２：金沢八景を中心とした地域社会の振興

この風光明媚であり、水上スポーツの環境に恵まれた金沢八景の地を中心として、いろいろなマリンスポーツ愛好者の方々と連携しながら、地域社会の振興にお役に立てたらと考えています。

*※ クラブメンバーは、金沢漁協（横浜市漁業協同組合）との申し合わせで、オレンジの帽子をクラブハットとして着用しています。*

団体名　NPO 法人横浜金沢カヌークラブ　略称 YKCC （理事長：尾喜純一）
https://www.ykcc.jp/
連絡先　［事務局］045-322-6766 田中孝司　E-Mail：ykcc@irp-yokohama.com
活動場所　野島公園・平潟湾・金沢漁港海域
事業内容　カヌー指導・普及活動・地域活性化活動

ホームページはコチラ

# 主な活動

## スクール事業

### 練習会

#### シーカヤック

**ベーシックスキルコース**

平潟湾の静水面を利用して、シーカヤックを自由に操るために必要な基本の漕ぎ方を習得するコースです。 直進、左曲り・右曲り、バック等を海上で確実にできるように練習します。シーカヤックを自由に操れる技能を習得し、楽しい漕行をするための基本になります。

**アドバンスドスキルコース**

ベーシックスキルコースで習得した静水面での技術を基に、波や風、流れのある海域を漕行する技術を習得します。シーカヤックの醍醐味は、まさにこの自然界の中に溶け込むことです。シーカヤック練習会は、シーズン中、月３回程度、主に土曜日の午前中に実施しています。

#### レクリエーショナルカヤック

レクリエーショナルカヤック（レク・カヤック）は子供（小学３年生以上）や初心者でも簡単に乗れるカヤックです。カヤックの取扱、基本の漕ぎ方やパドル操作を練習します。

野島公園前の水路や、平潟湾を中心にカヤックの練習を楽しみながら行っています。風と波の状態がいい時には、海の公園に上陸したり、八景島のジェットコースターの真下にも行く事ができます。静かな水面で、海の散歩を楽しみます。

### 交流会

#### カヌーツアー（クラブ員）

シーカヤックの楽しみのひとつは、ツーリングです。 日頃の練習の成果を生かして、広く明るい大きな海や湖を漕ぎだしましょう。金沢の海とは違う、景色や雰囲気を楽しむ事ができます。

#### クラブ内運動会

年に１回メンバーの懇親を深めるため、スラローム大会等、お楽しみの企画を考えています。

### 安全講習会

#### 救命救急講習

年に１回安全講習会を開催しています。海上の安全な航行や救急救命の知識を身につけ、自他共に身を守る技術を醸成しています。

# その他の活動

## 普及事業

#### 野島青少年研修センター利用者カヌー指導

同上センターに宿泊される生徒さんや一般の方々に、カヌー体験指導を行ないます。

またセンターとの協働でいろいろなイベントを開催しています。ご興味のある方は、お問い合わせページからご連絡ください。

・野島カヌー体験教室
・野島カヌー体験キャンプ
・シーカヤック講習会

#### カヌー指導

依頼があった団体の要望に応じてカヌー指導を行ないます。

#### 指導者養成プログラム

クラブ員を対象に行うプログラムです。カヌーの取扱い方、漕ぎ方、レスキューや安全の確保など座学と実技を行います。このプログラムを終了した指導者は、他団体から依頼されたカヌーの指導に当たります。

## 地域振興事業

#### 金沢八景シーカヤックレース

地元横浜市金沢区や公益財団法人横浜市スポーツ協会（旧横浜市体育協会）の後援を受けて毎年９月にシーカヤックのレースを行ないます。金沢区「海の公園」をスタート、野島水路・平潟湾・琵琶島を回航しスタート地点にゴールするレースです。金沢の海を、カヌーを通して知っていただき、金沢の発展に寄与していきます。

#### 金沢漁港海域の安全

マリンスポーツを楽しむ人々が、安全に安心して行動できるよう、この水域に関連する機関、団体と話し合い調整しています。お互いが安全に共存しながら利用できる、環境づくりを目指します。

#### 平潟湾クリーンキャンペーン

私たちの活動拠点、平潟湾を金沢区役所や地域の皆さんと一緒に半日かけて清掃作業を行います。カヤックに乗って、海の上の浮遊物だけでなく、海底に沈んでいるごみ等も回収していきます。平潟湾の水質保全や野島周辺の環境改善に寄与しています。